



村上桜ヶ丘高校 生活福祉系列だより

2022(令和4)年4月22日

文責：福祉科教諭 中川裕輝



車イスで街に出ってみました 2022春

毎年恒例、生活福祉系列が3年次「介護福祉基礎」の授業で必ずすること。それは、車いすで街に出てみよう!!!昨年度に引き続き実施してみました。村上駅や情報センターをはじめとして、さまざまな方々に快く御協力をいただき、実施させていただいています。

今年は桜の時期もちょうどよく、満開から散り始めの状況でした。が、使える写真は少ない。なぜかという、この授業の担当が私のみになったので、写真を撮ってられないのです。

車いすの台数も絞り込み、事前の準備もしっかりしたものの、いざやってみると何より大事な“安全の確保”だけで限界。

とはいえ生徒は、行く先々で側溝のふたにはまる、段差が上がれない、自分の行きたい方向に進めずに他人の家の壁に向かってこんにちは状態、などなどたくさんの発見をしたはずの2時間でした。

ただ生徒に「もっとこんなところを見よう」「ここで考えてみよう」という指示さえまなならず、もっと充実できたらいいと感じています。

今のコースは様々気づいてほしい要素を盛り込んだ、だいぶ出来上がったコースなので、そう簡単に変えるわけにもいきません。



さて、今年度は気になる

場所を写真に撮るのに、一人1台貸与されたipadをさっそく活用しました。時々止まって撮影したり、車いすに乗っている生徒がその目線から撮影したりとうまく使っていたようです。



3年次生全員車いす体験が終わったので、まとめの作業に入っています。今回からまとめも模造紙ではなく、ipadを使用して、発表もします。生徒の方が使い方は把握しているので、写真を共有したり、発表原稿を分担して作成して、それを合わせたりとうまくやっています。Wi-fiが使える場所ですれば、わからないことや疑問に思ったこと

も検索出来て、まとめ作業が進みます。どんな発表になるか楽しみです。